



2021年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年7月1日

上場会社名 北恵株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9872 URL <https://www.kitakei.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北村良一
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 高島敏治 (TEL) (06)6251-1161
 四半期報告書提出予定日 2021年7月2日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年11月期第2四半期の連結業績(2020年11月21日～2021年5月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年11月期第2四半期	27,841	3.4	422	34.9	473	25.4	304	△2.2
2020年11月期第2四半期	26,935	△5.1	313	△31.2	377	△26.8	310	△5.8

(注) 包括利益 2021年11月期第2四半期 318百万円(61.4%) 2020年11月期第2四半期 197百万円(△36.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年11月期第2四半期	32.77	—
2020年11月期第2四半期	33.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年11月期第2四半期	25,319	12,041	47.6	1,297.79
2020年11月期	25,467	11,954	46.9	1,288.43

(参考) 自己資本 2021年11月期第2四半期 12,041百万円 2020年11月期 11,954百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年11月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2021年11月期	—	0.00	—	—	—
2021年11月期(予想)	—	—	—	17.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年11月期の連結業績予想(2020年11月21日～2021年11月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,000	4.2	630	19.9	744	14.2	446	△32.3	48.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年11月期2Q	10,011,841株	2020年11月期	10,011,841株
② 期末自己株式数	2021年11月期2Q	733,615株	2020年11月期	733,615株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年11月期2Q	9,278,226株	2020年11月期2Q	9,278,280株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算説明会について)

当社は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、四半期決算説明会に代えて、8月中旬に四半期決算説明動画を当社ホームページにて配信する予定です。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年11月21日～2021年5月20日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の長期化・再拡大により、一部地域では三度目の緊急事態宣言が発出されるなど、経済活動が大幅に制約される中、高齢者へのワクチン接種がはじまるなど明るい兆しがあるものの、依然として感染症の収束が見通せず、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当住宅関連業界につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によって生じた雇用・所得環境に対する先行き懸念があるものの、政府などによる各種の住宅取得支援策が継続されており、また、在宅勤務の普及に伴う住環境改善のニーズもあり、新設住宅着工戸数は昨年来の減少傾向からやや持ち直しの傾向が見られました。一方で、欧米や中国での木材需要の高まり等により国内での木材の供給不足や価格高騰の影響が春先から顕在化はじめており、先行きに懸念が広がる状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、既存取引先との関係強化を軸として、ビルダー、住宅メーカー、リフォーム・リノベーション専門店、ホームセンターなどの新規取引先の開拓や、工事機能のさらなる充実により、外壁工事・住設工事などの工事売上の拡大や非住宅市場の開拓を推進するとともに、環境・省エネをテーマとした太陽光発電システムや蓄電池などの住宅設備機器の拡販やオリジナル商品の開発及び販売強化に注力し、業績の向上に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、278億41百万円(前年同四半期は269億35百万円)となりました。営業利益につきましては、4億22百万円(前年同四半期は3億13百万円)、経常利益につきましては、4億73百万円(前年同四半期は3億77百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、3億4百万円(前年同四半期は3億10百万円)となりました。

なお、前期は、第1四半期に特別利益として取用補償金1億16百万円を計上しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べて1億47百万円減少し、253億19百万円となりました。これは主に、現金及び預金1億27百万円並びに受取手形及び売掛金3億42百万円の減少に対しその他(流動資産)4億82百万円の増加によるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて2億34百万円減少し、132億78百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金4億51百万円の減少に対し電子記録債務2億96百万円の増加によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて86百万円増加し、120億41百万円となりました。これは主に、利益剰余金72百万円の増加によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて1億27百万円減少し、102億27百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は、1億44百万円（前年同四半期は2億12百万円の増加）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益4億73百万円及び、たな卸資産の減少額1億62百万円の増加要因に対し、法人税等の支払額2億20百万円及び、仕入債務の減少額1億55百万円並びに、売上債権の増加額1億13百万円の減少要因によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は、40百万円（前年同四半期は42百万円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出32百万円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少は、2億30百万円（前年同四半期は2億3百万円の減少）となりました。これは、配当金の支払いによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年4月6日発表の通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年11月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年5月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,355,212	10,227,950
受取手形及び売掛金	8,655,759	8,313,000
有価証券	—	199,980
商品	648,489	564,500
未成工事支出金	805,530	727,254
その他	1,103,527	1,586,080
貸倒引当金	△17,395	△13,340
流動資産合計	21,551,124	21,605,425
固定資産		
有形固定資産	1,756,946	1,736,673
無形固定資産	62,039	59,805
投資その他の資産		
その他	2,174,017	1,973,455
貸倒引当金	△76,955	△55,574
投資その他の資産合計	2,097,061	1,917,880
固定資産合計	3,916,048	3,714,359
資産合計	25,467,172	25,319,785
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,347,777	7,895,898
電子記録債務	2,993,538	3,290,239
未払法人税等	252,425	201,685
役員賞与引当金	17,000	—
その他	856,982	861,364
流動負債合計	12,467,723	12,249,188
固定負債		
役員退職慰労引当金	256,500	265,460
退職給付に係る負債	150,331	143,768
資産除去債務	16,731	16,781
その他	621,554	603,357
固定負債合計	1,045,117	1,029,368
負債合計	13,512,841	13,278,556

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年11月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年5月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,220,082	2,220,082
資本剰余金	2,851,427	2,851,427
利益剰余金	6,989,222	7,061,289
自己株式	△206,196	△206,196
株主資本合計	11,854,536	11,926,603
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	146,229	155,662
退職給付に係る調整累計額	△46,434	△41,037
その他の包括利益累計額合計	99,794	114,625
純資産合計	11,954,331	12,041,228
負債純資産合計	25,467,172	25,319,785

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年11月21日 至2020年5月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年11月21日 至2021年5月20日)
売上高	26,935,524	27,841,279
売上原価	24,229,184	24,972,094
売上総利益	2,706,340	2,869,184
販売費及び一般管理費	2,393,253	2,446,731
営業利益	313,086	422,453
営業外収益		
受取利息	1,381	1,428
受取配当金	12,067	5,190
仕入割引	63,257	62,813
受取賃貸料	14,266	13,632
その他	11,697	8,058
営業外収益合計	102,670	91,123
営業外費用		
売上割引	34,893	34,679
不動産賃貸原価	3,011	3,756
その他	296	1,652
営業外費用合計	38,201	40,089
経常利益	377,555	473,487
特別利益		
収用補償金	116,494	—
特別利益合計	116,494	—
特別損失		
投資有価証券売却損	2,683	—
特別損失合計	2,683	—
税金等調整前四半期純利益	491,367	473,487
法人税、住民税及び事業税	170,227	169,780
法人税等調整額	10,139	△315
法人税等合計	180,367	169,465
四半期純利益	310,999	304,022
親会社株主に帰属する四半期純利益	310,999	304,022

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年11月21日 至 2020年5月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年11月21日 至 2021年5月20日)
四半期純利益	310,999	304,022
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△117,327	9,433
退職給付に係る調整額	3,903	5,396
その他の包括利益合計	△113,424	14,830
四半期包括利益	197,575	318,852
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	197,575	318,852
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年11月21日 至 2020年5月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年11月21日 至 2021年5月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	491,367	473,487
減価償却費	45,153	58,162
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△197	1,201
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	8,460	8,960
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	23,555	△25,436
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△18,500	△17,000
受取利息及び受取配当金	△13,449	△6,619
投資有価証券売却損益 (△は益)	2,683	—
収用補償金	△116,494	—
売上債権の増減額 (△は増加)	873,782	△113,029
たな卸資産の増減額 (△は増加)	25,192	162,356
仕入債務の増減額 (△は減少)	△910,979	△155,177
その他	△62,434	△28,847
小計	348,139	358,057
利息及び配当金の受取額	13,574	6,688
収用補償金の受取額	51,624	—
法人税等の支払額	△200,847	△220,475
営業活動によるキャッシュ・フロー	212,491	144,270
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	100,000	—
有形固定資産の取得による支出	△143,841	△32,551
無形固定資産の取得による支出	△11,910	△7,841
投資有価証券の取得による支出	△735	△297
投資有価証券の売却による収入	13,987	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△42,499	△40,689
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の増減額 (△は増加)	△57	—
配当金の支払額	△203,161	△230,850
財務活動によるキャッシュ・フロー	△203,219	△230,850
現金及び現金同等物に係る換算差額	△48	7
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△33,276	△127,261
現金及び現金同等物の期首残高	9,847,017	10,355,212
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,813,740	10,227,950

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大の影響について)

新型コロナウイルス感染症の影響は、2021年11月期末に向けて感染拡大が収束するとともに経済活動が徐々に正常化していくものとの仮定に基づき、固定資産の減損、繰延税金資産の回収可能性などの会計上の見積りを行っており、前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

なお、この仮定は不確実性が高く、収束遅延により影響が長期化した場合には将来において損失が発生する可能性があります。

(連結子会社の吸収合併について)

当社は、2021年5月11日開催の取締役会において、2021年8月21日を効力発生日として、当社の完全子会社である福住株式会社(以下「福住」)を吸収合併することを決議し、同日付で吸収合併契約を締結いたしました。

(1) 吸収合併の目的

福住は、住宅設備機器・各種建築資材の販売を主な事業としております。このたび、当社グループ内における経営資源の集約、業務効率化を目的に、福住を吸収合併することといたしました。

(2) 吸収合併の概要

① 吸収合併の方法

当社を存続会社とする吸収合併方式であり、福住を解散いたします。

② 吸収合併の日程

吸収合併契約承認決定日	2021年5月11日
吸収合併契約締結日	2021年5月11日
吸収合併期日(効力発生日)	2021年8月21日(予定)

(注)本吸収合併は、当社においては会社法第796条第2項の規定に基づく簡易合併であり、福住においては会社法第784条第1項の規定に基づく略式合併であるため、いずれも吸収合併契約承認の株主総会は開催いたしません。

③ 吸収合併に係る割当ての内容

当社の完全子会社との吸収合併であるため、本吸収合併による株式の割当てその他一切の対価の交付はありません。

④ 吸収合併に係る割当ての内容の算定根拠

該当事項はありません。

⑤ 引継資産・負債の状況

本吸収合併により、当社は、福住との間で締結した2021年5月11日付の吸収合併契約に基づき、効力発生日において福住が有する権利義務の一切を承継いたします。

⑥ 吸収合併存続会社となる会社の概要

商号	北恵株式会社
本店の所在地	大阪市中央区南本町三丁目6番14号イトウビル
代表者の氏名	代表取締役社長 北村 良一
資本金の額	22億20百万円
事業内容	住宅設備機器・各種建築資材の販売

(セグメント情報等)

当社グループは、木材店、建材店、工務店、住宅会社等に対する新建材、住宅設備機器等の建材販売事業（施工付販売含む）並びにこれらの付帯業務の単一事業であり、開示対象となるセグメントはありませんので、セグメント情報の記載は省略しております。